

衛生応急弁公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2022年01月09日24時

衛生応急弁公室 www.nhc.gov.cn 2022-01-10

来源： 衛生応急弁公室

2022年01月09日0時～24時までに、31省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵団は、新たに確診患者**157例**のうち海外からの輸入患者は**60例**（上海26例、広東8例、雲南6例、福建5例、天津4例、浙江3例、広西3例、遼寧2例、河南1例、湖南1例、四川1例；無症状感染者から確信症例に転じた浙江の2例、湖南1例、四川1例を含む）；＝国内**97例**（河南省**60例**：鄭州市**24例**、許昌市**21例**、安陽市**15例**；天津市津南区**21例**；陝西省西安市**21例**；浙江省寧波市**2例**；広東省深圳市**1例**）。死亡者**0例**；疑似症**3例**＝海外からの輸入**3例**（上海**3例**）＝国内**0例**が増えたと発表。

（宮本注：

- ① 1月9日、本土症例：陝西省西安市は21例と連続して前日より減少するも河南省で60例（許昌市21例、鄭州市24例、安陽では一挙に15例になり、天津も3例から21例に爆発など）が出て、国内合計は**97例**と増加。北京は五輪のために西安市市民1200万人を犠牲にすることを選択したようだが、患者が減少したので、次は河南省と天津を封鎖するつもりか？ となると五輪には天津空港を使わさないこともありうる？ 国産ワクチンがオミクロンに効かず、封鎖しか手段がないのか？ 中国の在日公館からは、すぐに返事ができない場合には指定医療機関認定取り消すといいながら、実施不可能に近いPCR検査を要求する事態に進展中。日本の医療機関がこれに一致団結して「無理！ 指定医療機関取り消しでも構わない！」と返せば中国政府はどのように動くか、（日本の病院に対して中国公館が直接にこのような要求を出すことを控えよと日本政府が強く抗議してくれればよいのですが…）

安徽省**0例**（宿州市**0例**）；
 北京市**0例**（豊台区**0例**・昌平区**0例**・海淀区**0例**・朝陽区**0例**・通州区**0例**）；
 重慶市**0例**（九龍坡区**0例**・巴南区**0例**・長寿区**0例**・沙坪壩区**0例**）；
 福建省**0例**（莆田市**0例**・厦門市**0例**）；
 甘肅省**0例**（蘭州市**0例**・蘭州新区**0例**・張掖市**0例**・嘉峪関市**0例**・隴南市**0例**・天水市**0例**）；
 広東省**1例**（広州市**0例**・東莞市**0例**、深圳市**1例**）；
 広西省**0例**（防城港市**0例**）；
 河北省**0例**（邢台市**0例**・石家庄市**0例**・保定市**0例**・辛集市**0例**）；
 河南省**60例**（鄭州市**24例**・駐馬店市**0例**・開封市**0例**・安陽市**15例**・商丘市**0例**・周口市**0例**・洛陽市**0例**・許昌市**21例**・固始県**0例**・滑県**0例**）；
 黒竜江省**0例**（ハルビン市**0例**・綏化市**0例**・黒河市**0例**・チチハル市**0例**）；
 湖北省**0例**（武漢市**0例**・荊門市**0例**・黄岡市**0例**・鄂州市**0例**・天門市**0例**）；
 湖南省**0例**（長沙市**0例**・株洲市**0例**・張家界市**0例**・益陽市**0例**・株洲市**0例**）；
 江蘇省**0例**（南京市**0例**・揚州市**0例**・常州市**0例**）；
 江西省**0例**（上饒市**0例**・九江市**0例**）；
 貴州省**0例**（遵義市**0例**・銅仁市**0例**）；
 吉林省**0例**（吉林市**0例**）；
 遼寧省**0例**（大連市**0例**）；
 内モンゴル自治区**0例**（フフホト市**0例**・アルシャー盟**0例**・シリントゴル盟**0例**・オールドス市**0例**・フルンボイル市**0例**・通遼市**0例**）；
 寧夏自治区**0例**（呉忠市**0例**・銀川市**0例**・中衛市**0例**）；
 青海省**0例**（海東市**0例**・西寧市**0例**）；
 山東省**0例**（日照市**0例**）；
 山西省**0例**（運城市**0例**）；
 陝西省**21例**（西安市**21例**・咸陽市**0例**・延安市**0例**・渭南市**0例**）；
 上海市**0例**（浦東新区**0例**・浦東新区**0例**・青浦区**0例**・静安区**0例**）；

四川省 0 例 (自貢市 0 例・成都市 0 例) ;
天津市 21 例 (西青区 0 例・津南区 21 例、南開区 0 例) ;
雲南省 0 例 (徳宏タイ族チンポー族自治州 0 例・昆明市 0 例) ;
新疆 0 例 (イリ・カザフ自治州 0 例) ;
浙江省 2 例 (紹興市 0 例・杭州市 0 例・寧波市 2 例、金華市 0 例)。

1月9日、

- ② 香港は 16 例増に！！ 最近の患者は数人～10 人、それ以上で推移中。死者は 0 例増のまま。
- ③ マカオは 0 例。
- ④ 台湾は 60 例増：本土症例『11 例』 + 輸入症例 49 例で 60 例増に。

当日、新たに増えた治癒退院患者は 145 例、当日医学観察を解除された濃厚接触者 2,001 例、重症症例増減は +1 例 (増加)。

国家衛健委が 31 省 (区、市) 及び新疆生産建設兵団から受領した新型コロナウイルス感染肺炎に関する情報：

新增患者数： 157 例：海外からの輸入 60 例 (上海 26 例、広東 8 例、雲南 6 例、福建 5 例、天津 4 例、浙江 3 例、広西 3 例、遼寧 2 例、河南 1 例、湖南 1 例、四川 1 例)、
国内 97 例 (河南省 60 例：鄭州市 24 例、許昌市 21 例、安陽市 15 例；天津市津南区 21 例；陝西省西安市 21 例；浙江省寧波市 2 例；広東省深圳市 1 例)；
新增死亡例： 0 例；死者ゼロ記録は、1月26日から 349 日連続。
新增疑似症例： 3 例：輸入 3 例 (上海 3 例)；
新增治癒退院者： 145 例；
当日医学観察解除された濃厚接触者： 2,001 例；
新增重症者数の変化： +1 例 (増加)。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は 1,084 例、うち重症者数は 3 例、現有疑似症例数 3 例となっている。累計では、確診患者数は 11,688 例、治癒退院者数 10,604 例、死者数 0 例となっている。

<< 輸入症例に関してのまとめ >>

新增輸入確診患者： 60 例 (上海 26 例、広東 8 例、雲南 6 例、福建 5 例、天津 4 例、浙江 3 例、広西 3 例、遼寧 2 例、河南 1 例、湖南 1 例、四川 1 例)；
現有輸入確診患者： 1,084 例；
うち、重症例： 3 例；
新增輸入疑似症例： 3 例 (上海 3 例)；
現有輸入疑似症例： 3 例；
累計輸入確診患者： 11,688 例；
累計輸入治癒退院者： 10,604 例；
累計輸入死者数： 0 例；

2022 年 1 月 9 日 24 時時点で、31 の省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団は、現有確診患者 3,404 例 (うち重症者 27 例)、累計治癒退院者 95,736 例、累計死亡者 4,636 例、累計確診患者数 103,776 例、現有疑似症例 3 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 1,455,102 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 43,224 人となる。

(31 省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団が報告した累計)

現有確診患者数計： 3,404 例；
うち、重症例： 27 例；
累計治癒退院者： 95,736 例；
累計死亡者： 4,636 例；
累計確診患者： 103,776 例；

現有疑似症例： 3 例；
累計発見濃厚接触者： 1,455,102 人；
現在医学観察中： 43,224 人。

<<湖北省における状況>>：

2021 年 08 月 17 日から湖北省衛健委の発表形式ががらりと変わりました。湖北省の患者が激減したことへの対応とみられます。

2022 年 1 月 9 日 0 時～24 時までに、湖北省では、新たな新型コロナウイルス肺炎の本土確診症例は 0 例、輸入確診症例は 0 例、疑似症例 0 例、死者 0 人、無症状感染者 2 人（インドネシアからの輸入）が増えた。当日の退院者は 0 例、当日医学観察を解除された無症状感染者は 0 例である。

2022 年 1 月 9 日 24 時時点で、今なお定点医療機構で治療を受けている本土確診症例は 0 例；疑似症例 0 例となっている。集中隔离医学観察中の本土無症状感染者は 0 例となっている。

定点病院で治療を受けている輸入確診症例は 4 例、うち軽症者 4 例、中等症 0 例となっている；今なお集中隔离医学観察中の輸入無症状感染者は 31 例となっている。

累計では、治癒退院したもの 63,804 例、死亡 4,512 例、全省における累計新型コロナウイルス肺炎確診症例数 68,320 例となる。今なお集中隔离医学観察下にある濃厚接触者数は 980 人となっている。

無症状病原体保有者

31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」42 例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は 40 例（＝国内 2 例：天津市津南区 2 例）；当日確診患者に転じたもの 4 例（海外からの輸入症例 4 例＝国内 0 例）；当日医学観察を解除されたもの 14 例（海外からの輸入 13 例）を報告。現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は 699 例；海外からの輸入無症状病原体保有者 668 例となっている（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例ですが、昨日は 4 例でした。日本ではどちらも『（発症者ではなく）感染者』として扱われますが、中国では、無症状感染者は無症状感染者として処理、後日になって確定診断されたら確診患者というような処理をするため、また、無症状感染者が医学観察解除になると確診患者（発症者）とはならないために、単純に世界の発表と比較することが難しくなっています）。

<<無症状病原体保有者のまとめ>>

新增の無症状病原体保有者： 42 例（海外からの輸入 40 例＝国内 2 例）
当日確定患者に転じたもの： 4 例（海外からの輸入 4 例＝国内 0 例）
当日医学観察を解除された患者： 14 例（海外からの輸入 13 例＝国内 1 例）
現在なお医学観察中の患者： 699 例（海外からの輸入 668 例＝国内 31 例）

香港・マカオ・台湾における流行状況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 30,227 例（香港 16 例、マカオ 0 例、台湾で 60 例増加＝76 例の増加；台湾では、この日、本土症例『11 例！！』、輸入症例 49 例増で計 60 例増に）；香港特別行政区で 12,786 例（治癒退院 12,284 例、死亡 213 例）、マカオ特別行政区 79 例（治癒退院 77 例）、台湾地区 17,362 例（治癒退院 13,742 例、死亡 850 例）となっている。

国外での確診患者数：30,227 例（香港 16 例、マカオ 0 例、台湾で 60 例増加＝76 例の増加）：
香港 12,786 例（治癒退院 12,284 例、死亡 213 例、1 日で患者が 16 例増；死者は 0 例増）、
マカオ 79 例（治癒退院 77 例；1 日で患者が 0 例増）
台湾 17,362 例（治癒退院 13,742 例、死亡 850 例；1 日で患者が 60 例増；死者は 0 例増）。

- * 2022 年 1 月 5 日になると今度は河南省許昌市で 50 例と爆発、固始県でも 1 人が発生。翌 6 日には西安市で 63 例と再爆発、河南省では許昌市、鄭州市で各 26 例となり、都市封鎖をしてもコロナを追い出せない状況が続く。頼る国産ワクチンにはオミクロンへの効果がないとなれば、都市封鎖しか北京五輪ごり押しには封鎖しか手段が残っていない形になってしまった？
- * 2022 年 1 月 1 日になると、西安市は 122 人に減少。2 日はさらに減って 90 人となるも、3 日は 95 人

に増える。が、4日はわずかに35例に激減したのちに5日になって63例と倍増。なぜ??

- * 12月に入って陝西省西安市で大流行。連日150人超の患者が発生。
- * 11月に入って内蒙古自治区特にフルンボイル市、浙江省紹興市で患者が大量に発生。
- * 10月に入って遼寧省大連市で数日間で200人の患者が発生。
- * 9月21日に黒竜江省ハルビン市で患者2例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
- * 9月10日に福建省莆田市で患者1例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発症者が、見つかり、市外（厦門や泉州市など）。
- * 8月25日の発表（24日分）により、台湾での本土症例がゼロに、その後8月27日、9月4日、9月11日、9月18日とゼロの日が出るもまだ完全制御に至らず（9月19日時点）。
- * 2021年7月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも8月26日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際8月22日には、本土症例がゼロに（翌日以後また散発的に発生）。更に28日にもゼロとなりました。
- * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウィルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6月7日8日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6月8日時点で欠番とされた数が65名と爆増。
- * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が 1) 輸入症例、 2) 駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、 3) 治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってから隔離期間中の検査で陰性、4) 隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何?
- * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかっており、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力。
- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に！香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人を多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは？という見方をする人すら出てきました。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われる。

12 日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。

- * 02 月 8 日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確診患者数 で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02 月 6 日時点では、ハルピン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02 月 5 日も 6 日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02 月 6 日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01 月 28 日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202201/ebd34e54e91746e68cfdc51cab68542.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of Jan. 09, 2022)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2022-01-10 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Jan. 09, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

157 newly diagnosed cases: of which **60** cases were imported from abroad (**26 in Shanghai**, **8 in Guangdong**, **6 in Yunnan**, **5 in Fujian**, **4 in Tianjin**, **3 in Zhejiang**, **3 in Guangxi**, **2 in Liaoning**, **1 in Henan**, **1 in Hunan**, **1 in Sichuan**; including **4** cases converted from asymptomatic cases: **2 in Zhejiang**, **1 in Hunan**, **1 in Sichuan**); **97** in mainland China (**60 in Henan: 24 in Zhengzhou City, 21 in Xuchang City, 15 in Anyang City; 21 in Jinnan District of Tianjin; 15 in Xian City of Shaanxi; 1 in Shenzhen City of Guangdong**).

No **(0)** newly added death case;

Three (3) newly added **suspected cases**: of which **three (3)** cases were imported from abroad (**3 in Shanghai**), no **(0)** in mainland China.

On the same day,

145 cases were newly cured and discharged,

2,001 close contacts were newly lifted from medical observation and

1 increase in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally **1,084** diagnosed cases (including **3** severe cases) currently, and there are currently **3** suspected cases. There are **11,688** cumulative diagnosed cases, **10,604** cumulative cured and discharged cases, there are no **(0)** cumulative death cases.

As of 24:00 on Jan. 09 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

3,404 diagnosed cases (of which **27** are severe cases) as of today, currently,

cumulative total of **95,736** cases were discharged from the hospital.

cumulative total of **4,636** deaths,

cumulative total of **103,776** diagnosed cases were reported,

3 current suspected cases,

cumulative total of **1,455,102** close contacts were traced,

43,224 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province:

From Jul. 1, the province has some imported cases but no local patients at all.

From Aug. 17, the Health Commission of Hubei Province has changed their standard form.

From 0:00 to 24:00 on Jan. 09, 2022, there was 0 newly diagnosed domestic case, 0 newly diagnosed imported case, 0 suspected cases, no (0) death, 2 asymptomatic cases (imported from Indonesia). On the day, 0 confirmed case was cured and discharged. 0 asymptomatic cases were lifted from their medical observation.

At 24:00 on Jan. 09, 2022, there are 0 diagnosed domestic cases. Among them, there was 0 case of mild type, 0 case of common type; There are 0 suspected cases. There is 0 local asymptomatic infection who is still under quarantine and medical observation.

There are 4 imported confirmed cases treated in designated hospitals, including 4 cases of mild type and 0 case of ordinary type; 31 imported asymptomatic infections who is still under centralized isolation and medical observation.

There is a total of 63,804 cases were cured and discharged, and a total of 4,512 cases died. The province has reported a total of 68,320 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia. 980 close contacts who are still in intensive isolation for medical observation.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are 42 cases of asymptomatic patients, of which 40 cases were imported from abroad, = 2 cases in Mainland China (2 in Jinnan District of Tianjin City); 4 cases were converted to diagnosed case on the same day of which 4 cases were imported from abroad; and 14 cases (including 13 cases imported from abroad) were lifted medical observation on the same day. 699 cases of asymptomatic infections are still under medical observation (668 cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 30,227 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:
12,786 cases in Hong Kong Special Administrative Region (12,284 cured and discharged, 213 died cases),
79 cases in Macao Special Administrative Region (77 cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and
17,362 cases in Taiwan (13,742 cured and discharged cases, 850 had died).

..... 以下是中国語原文

截至 1 月 9 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2022-01-10 来源：卫生应急办公室

1 月 9 日 0—24 时，31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例 157 例。其中境外输入病例 60 例（上海 26 例，广东 8 例，云南 6 例，福建 5 例，天津 4 例，浙江 3 例，广西 3 例，辽宁 2 例，河南 1 例，湖南 1 例，四川 1 例），含 4 例由无症状感染者转为确诊病例（浙江 2 例，湖南 1 例，四川 1 例）；本土病例 97 例（河南 60 例，其中郑州市 24 例、许昌市 21 例、安阳市 15 例；天津 21 例，均在津南区；陕西 15 例，均在西安市；广东 1 例，在深圳市）。无新增死亡病例。新增疑似病例 3 例，均为境外输入病例（均在上海）。

当日新增治愈出院病例 145 例，解除医学观察的密切接触者 2001 人，重症病例较前一日增加 1 例。

境外输入现有确诊病例 1084 例（其中重症病例 3 例），现有疑似病例 3 例。累计确诊病例 11688 例，累计治愈出院病例 10604 例，无死亡病例。

截至 1 月 9 日 24 时，据 31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例 3404 例（其中重症病例 27 例），累计治愈出院病例 95736 例，累计死亡病例 4636 例，累计报告确诊病例 103776 例，现有疑似病例 3 例。累计追踪到密切接触者 1455102 人，尚在医学观察的密切接触者 43224 人。

31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 42 例，其中境外输入 40 例，本土 2 例（均在天津津南区）；当日转为确诊病例 4 例（均为境外输入）；当日解除医学观察 14 例（境外输入 13 例）；尚在医学观察的无症状感染者 699 例（境外输入 668 例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 30227 例。其中，香港特别行政区 12786 例（出院 12284 例，死亡 213

例), 澳门特别行政区 79 例 (出院 77 例), 台湾地区 17362 例 (出院 13742 例, 死亡 850 例)。

20220110A 新型コロナウイルス感染肺炎 2022 年 01 月 09 日 24 時(衛生応急弁公室)